



ご利用家庭から感謝の声が届きました！



収入も減少し、なかなか買い物にも出られないこの時世、本当に助かっています。心より感謝いたします！



配達員さんから「コロナの影響でお仕事や学校はどうか～?」「重いので上まで運びましょうか～?」などのお心遣いをいただき、大変嬉しく思いました。



マスク、消毒ジェルなどは、コロナがいつ終息とも分からない今、とても有り難いです。家族全員で使わせてもらいます。ご寄付いただいた企業様、個人様に何卒よろしくお伝えください。



いただいた食品とお菓子里で、コロナでモヤモヤした気持ちがスッキリしました。



たくさんの商品が無事に届きました！自粛が続く中本当にうれしい限りです、感謝いたします。子どもが作ってみたかったと一品、料理を作ってくれました。いいきっかけとなりまた感謝です。本当にいつもありがとうございます。



いつも沢山の品物をお届けいただき、配送の方から子どもに優しいお声かけもいただき、大変ありがとうございました。子ども共々頑張ります。いつも応援していただき誠にありがとうございます。



お米券と Quo カードが届きました。沢山ありがとうございます！カードは子どもたちの書籍に使いたいと思います。大切に使います。



子どもは毎回楽しみにしており、お菓子などの他にもバスタソースなどにも喜んでおります。コロナ禍において収入面が苦しくなる中、本当に助かっております。

※いただいた感想を一部抜粋してご紹介しております

利用家庭の変化

こども宅食では「社会的インパクト・マネジメント」を導入し、事業が生み出す社会的価値の可視化や検証、評価結果をもとに事業活動の改善や運営力の強化を目指しています。その一環で、2020年秋にご家庭にアンケート調査（回収総数：466世帯）を行いました。その一部を紹介します。



回答者の84%に「気持ちが豊かになる」「社会とのつながりを感じられるようになった」など、前向きな変化がありました。

社会的インパクト・マネジメントとは

「社会的インパクト」とは、短期・長期の変化を含め、事業や活動の結果として生じた社会的・環境的な成果のこと。
「社会的インパクト・マネジメント」とは、事業運営により得られた事業の社会的な効果や価値に関する情報にもとづいた事業改善や意思決定を行うことを目指します。



こども宅食

2020

事業報告書



2020年のふるさと納税で文京区の「こども宅食」を応援して下さった皆様へ

文京区長
成澤 廣修

2017年に文京区で誕生した「こども宅食」は、今年で5年目を迎えています。

その運営主体であるこども宅食コンソーシアムでは、「見えない貧困を見えないまま支援する」をコンセプトに、貧困であることを知られたくないご家庭の気持ちに寄り添いながら活動しています。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症に伴い、様々な支援策を実施しました。通常は偶数月の配送でありませんが、5月に「おこめ券と QUO カード」、8月の夏休みと12月の年末年始には「増量便」、3月には「臨時便」をお届けしました。お届け内容には、季節を感じられるものを含めるなど、少しでもご家庭に喜んでいただけるよう工夫を凝らしました。

新型コロナウイルス感染症の影響により先行きが不透明な状況ではありますが、このような状況下だからこそ、より一層利用者の皆様に喜んでいただけるよう、また寄付者の皆様の期待に応えられるよう精一杯取り組んでまいります。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

2020年度実績

定期便と臨時便を合わせて年間 8 回の配送を実施しました。2017年の事業スタート時は150世帯へのお届けでしたが、ふるさと納税で応援して下さった方や食品等の寄付を頂く下さった企業様等の支えがあり、2020年度は平均631世帯にこども宅食をお届けすることができました。

配送回数



8回

※コロナ対応の緊急支援、臨時便配送を含む

平均配達世帯



631世帯

(年間のべ5,049世帯)

※コロナ対応の緊急支援、臨時便配送を含む

寄付企業



62社

(2020年度累計)

新型コロナウイルス感染症への対応 臨時便や増量便を配送

2020年度は新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、経済的にも影響が大きい一年でした。文京区こども宅食では、家計への影響が大きいご利用世帯に対し、密になることなく支援できるこども宅食の強みを活かし、定期便の配送に加え、数々の支援を実施しました。

2020年度 文京区こども宅食の歩み

2020.4 4月配送

2020.5 コロナ対応：緊急支援

緊急事態宣言下における新学期の休校延長に対応するため、「緊急支援」として「おこめ券」と「QUOカード」をお届けインパクトレポート(2019年度成果報告)公開

2020.6 6月配送 / 2019年度会計報告

2020.8 コロナ対応：夏休み増量便

給食がなくなる夏休みを少しでも不安なくお過ごしただけよう通常の定期便に食品を追加購入して、お届け

2020.9 コロナ対応：対象世帯拡大

家計が急変したひとり親家庭で「ひとり親世帯臨時特別給付金(基本給付)」の支給が決定した方をこども宅食の利用対象者に追加

2020.10 10月配送

2020.12 コロナ対応：年末年始増量便

イベントの多い年末年始を温かい気持ちで過ごせるよう、季節性のある食品(パウンドケーキ、年越しそば、お餅など)を追加購入し、通常の定期便に加えてお届けクラウドファンディング目標額4,980万円達成

2021.2 2月配送

2021.3 コロナ対応：進級・進学おめでとう春休み臨時便

新年度を迎えるにあたり、気持ちを新たにスタートいただけるよう、こども宅食からのお祝い食品(赤飯、お吸い物、甘酒、マドレーヌなど)を春休みにお届け

文京区こども宅食を支えて下さった企業・団体の皆さん [一部ご紹介]



石井食品株式会社
株式会社伊勢半
株式会社魚耕ホールディングス
株式会社エム・シー・フーズ
認定NPO法人おたろくクラブ
カルビー株式会社
キリンホールディングス株式会社

コストコホールセールジャパン株式会社
島根県津和野町
全農パルライス株式会社
チロルチョコ株式会社
株式会社ナカガワ
株式会社永谷園ホールディングス
日清食品ホールディングス株式会社

株式会社ニッポン
日本ロレアル株式会社
株式会社不二家
三菱食品株式会社
株式会社ローソン
株式会社ロッテ

※五十音順・敬称略 ※2020年度、年間を通して継続的に寄付して下さった企業・団体のご紹介となります

2020年度 会計報告

ふるさと納税の状況

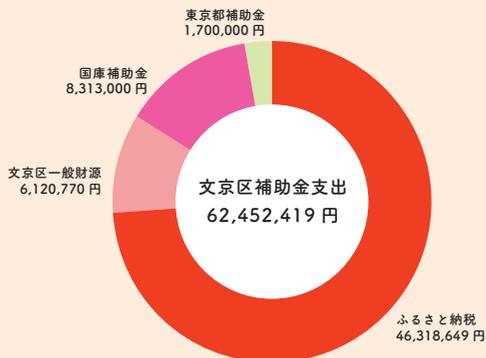
- 2020年度の事業経費(予算額49,800,000円)に対して49,800,000円を目標にご寄付を募り、ふるさと納税サイトの「ふるさとチョイス」等を通じて、61,385,000円のご寄付をいただきました。
- 目標を上回ったご寄付については、全額文京区が「子ども宅食プロジェクト基金」において管理しています。(詳細は文京区ホームページをご覧ください) 基金については、今後の出費に使っていきます。



2020年度は、2ヶ月に1回の定期配送とは別に新型コロナウイルス感染症への対応として、臨時便や増量便を配送しました。臨時便、増量便については文京区の一般財源、東京都の補助金、国の補助金を活用して実施いたしました。

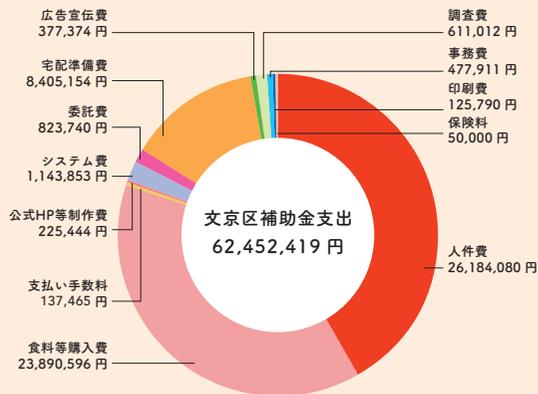
予算額のつかいみち

補助金内訳



- 2020年度は、ふるさと納税以外に文京区一般財源、国からの補助金、都からの補助金を活用し運営しました。
- このうちふるさと納税(46,318,649円)がみなさまからのご寄付を活用した支出です。

費目ごとの支出詳細



- 人件費はこの活動を支えるコンソーシアムのスタッフ12人分(村上財団、RCF、文京区を除く)のものです。
- 委託費には、社会的インパクト評価におけるアドバイザー費用、弁護士顧問料等が含まれています。
- 宅配準備費には、配送料のほか食品梱包に必要な資材経費も含まれています。
- 2020年度からふるさと納税サイト利用料3,009,082円は、基金から文京区が支払いしているため、コンソーシアムへの補助金には含まれていません。

食品配送個数

食品配送個数 137,145個
寄付 125,629個 91.6%
購入 11,516個 8.4%



※食品配送個数にはQUOカード、おこめ券は含まれていません

- お届けする食品の多くが、企業や団体からの寄付のため、全体のバランスを考慮して、一部追加購入し配送しました。さらに新型コロナウイルス感染症流行に伴う支援策として、増量便、臨時便等追加支援を複数回実施しました。また、緊急支援実施のため購入したQUOカード、おこめ券の代金も食料等購入費として計上しています。

補助金全体の予算額・決算額の比較表

項目	予算額	決算額	差引
人件費	27,075,800	26,184,080	891,720
食料等購入費	25,866,000	23,890,596	1,975,404
支払い手数料	200,000	137,465	62,535
公式HP等制作費	264,000	225,444	38,556
システム費	1,199,000	1,143,853	55,147
委託費	1,319,000	823,740	495,260
宅配準備費	9,751,600	8,405,154	1,346,446
広告宣伝費	1,500,000	377,374	1,122,626
調査費	739,000	611,012	127,988
事務費	749,800	477,911	271,889
印刷費	147,800	125,790	22,010
保険料	100,000	50,000	50,000
予備費	770,500	0	770,500
合計	69,682,500	62,452,419	7,230,081

- 69,682,500円の補助金を交付されましたが、実際にかかった経費は62,452,419円でした。差額である7,230,081円は、文京区へ返納しました。

2020年度は、みなさまからのご寄付と、「こども宅食」の全国への広まりを受け新たに創設された東京都や国の補助金を活用することができ、通常配送の他、新型コロナウイルス感染症の対応として緊急支援や増量便及び臨時便の配送が実現しました。